

令和4年度 小樽地区の研究活動

研修部長 小樽市立銭函小学校
校長 渡辺 琢史

1 はじめに

小樽市小学校長会は、市内17校の校長をもって構成されている。本会の研究活動は、これまで、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成、学校の自主性・自立性の確立、教職員の意識改革等の課題を解決し、本市の小学校教育の改善・充実を目指し、校長会としての一体感を大切にしながら、組織的な実践を積み上げてきた。

また、本市においては、小樽市教育委員会のリーダーシップのもと、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、教育施策を総合的かつ体系的に推進していくことを目的とした「小樽市教育推進計画」が示されており、各校においては、市民の負託と家庭や地域の期待に応える小学校教育を推進するため、「推進計画」に基づく学校経営の充実に向けた改善に取り組んでいる。

今年度は、第74回全国連合小学校長会研究協議会島根大会（ハイブリッド開催）において、4年次研究1年目となる本会の取組を提言し、本市はもとより北海道教育の益々の発展・充実に資するべく研究・研修活動に取り組んでいる。



◇8月2日 小樽地区教育経営研究会◇

2 研究計画

(1) 研究課題

「自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」
～主体的に学び 小樽の未来を創る 心豊かな人づくり～

(2) 研究組織

専門部を組織部、厚生部、研修部の3部会編制とし、研究活動を推進している。

3 研究活動（各専門部の活動）

(1) 組織部

子どもが安心して日常生活を送ることのできる安全な環境をつくるため、小・中・高校及び関係諸団体などとの連携を密にし、子どもたちの健全育成並びに教育環境の充実や組織強化と学校経営の改善に資する業務推進に努める。

- ① 小樽市小学校生活指導委員会に関する業務
- ② 小樽市学校生活協議会に関する業務
- ③ 小樽市PTA連合会、北海道PTA連合会の事業に関する連携協力
- ④ 関係法規の整備、「校長必携」の編集業務（中学校との連携）
- ⑤ 小樽地区教育経営研修会（小学校主管）に関する業務
- ⑥ 道小調査関係に関する業務 など

(2) 厚生部

学校給食関係諸機関と学校保健関係諸機関との連携に努め、学校給食及び学校保健・安全の向上に寄与する。また、校長会の福利厚生と親睦に関する業務を推進する。

- ① 学校給食関係諸機関との連携及び学校給食の向上への寄与
- ② 学校保健・安全関係諸機関との連携及び学校保健の向上への寄与
- ③ 福利厚生及び関係機関との連携に関する業務
- ④ 業務内容に係る調査及び研究に関する業務
 - ・ 小樽市学校給食運営協議会
 - ・ 小樽市学校給食センター運営委員会
 - ・ 定期健康診断会議
 - ・ メンタルヘルスセミナー事業推進会議
 - ・ 小樽市教職員体育大会推進委員会 など
 - ・ 小樽市学校給食検討委員会
 - ・ 小樽市学校保健会
 - ・ 小樽市小中学校結核対策委員会
 - ・ 小樽市保健所運営協議会
- ⑤ 会員相互の親睦に関すること

(3) 研修部

全連小・道小の研究課題との関連において、研究テーマを設定し、本市の実態と学校教育上の課題を踏まえ、校長の果たすべき役割と校長としてのリーダーシップの発揮はどうあるべきかについて研究を進める。

<研究テーマ>

「健やかな体を育むカリキュラム・マネジメントの推進における校長の役割と指導性」

<研究課題>

- ◇ 豊かなスポーツライフを送る資質・能力の育成につなげる教育活動の推進
- ◇ 家庭や地域等と連携した健康で安全な生活を営む実践力を育てる教育活動の推進

<研究計画>

1年次 実践交流（本年度）

- 2年次 課題及び改善方策の交流・実践交流と検証（体格・体力・運動能力等）
- 3年次 課題及び改善方策の交流・実践交流と検証（食育・健康教育等）
- 4年次 実践のまとめ・発展

4 まとめ

本年度は、第74回全国連合小学校長会研究協議会島根大会（ハイブリッド開催）において、全連小の研究主題と関連した「健やかな体」に関する小樽市小学校長会の研究の1年次目として、小中一貫教育の充実による体力向上や地域の特色を生かした体力向上の取組を全国に向け発信できたことを成果としてあげたい。

また、小樽市校長会テーマ「自立と継がり」のもと、「校内組織の機能化」を重点目標として掲げ、小樽市小学校長会全体で共通実践を行い、小中一貫教育の充実や業務改善の推進等に引き続き取り組むことができたことも大きな価値があるものと捉えている。

未だ終息の見えないコロナ禍における安心・安全な学校運営や「令和の日本型学校教育」の実現へ向け、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ『主体的・対話的で深い学び』の実現につなげていく授業改善を着実に進めるなど、様々な学校課題の解決へ向け強いリーダーシップを今後も発揮していくことが重要である。

小樽市小学校長会は、今後も本市の学校教育に関する課題に対し組織一体となって粘り強くその解決に向けて取り組み、学校改善に資する研究活動をオール小樽・チーム小樽で推進していきたい。